

しずおか 県民だより! 1月号



平成24年は、いよいよ新東名高速道路の御殿場―三ヶ日間が開通し、県内各地域の活性化が期待されます。川勝平太知事に県政の基本方針や抱負などをSBSアナウンサー小沼みのりさんが聞きました。

新春 知事インタビュー

龍のごとく 富士の高嶺を 目指す



静岡県知事 川勝 平太

※8面に続きます。開いてご覧ください。

小沼 明けましておめでとうございます。新年の幕開けに当たりまして、今年の県政の基本方針をお聞かせください。

知事 昨年2月23日の富士山の日に、「ふじのくに」づくり宣言を行い、本県の将来像、中長期的な指針、施策展開の方向、具体的な取り組みなどを示した「富国徳の理想郷“ふじのくに”のグランドデザイン」を発表しました。この計画には向こう4年間の具体的な取り組みを着実に推進するため161の数値目標と210の工程表を明示しています。これを今年の「支」の「龍」のごとく、富士の高嶺を目指して前倒して達成しようと思います。

また、今年は季節感を大切に1年にもしたいですね。“春は花咲き、夏しげり、秋は紅葉の錦織、冬は富士に雪降るふじのくに”と言われますが、昨年編んだ「富士山百人一首」の続編や、季語を重んじる俳句の「富士山百人一句」を発行し、春を寿ぎ、夏はお茶の初摘み八十八夜のころの新東名の開通、秋には全国育樹祭、そして冬に再び美しい富士を仰ぎ、竜の子を最後には立派な龍にして今年1年を締めくくりたい。

富士山静岡空港を 広域防災拠点に

小沼 昨年3月の東日本大震災では、あらためて災害への備えが大切だと感じました。本県の危機管理をどのようにお考えですか。

知事 東日本大震災で津波の破壊力を知ったからには、津波対策を早急に見直さなければなりません。昨年5月、緊急津波避難訓練を前倒して行い、ソフト・ハードの両面から津波対策の再検討を行い、実効性の高い26項目の施策からなる「ふじのくに津波対策アクションプログラム」を策定し、実行に移します。東海・東南海・南海の3連動地震も想定されており、政府の出す被害想定を尊重しますが、その発表を待たずに、県でも独自に被害想定を策定し、年内に中長期的なアクションプログラムの骨格を決め、対策を講じます。

もう一つの課題は原発の安全性です。浜岡原子力発電所が高さ18メートル、長さ1.6キロの防波壁が建設中ですが、それはあくまで津波

対策であり、その完成で原発が安全だという保証はありません。例えば、使用済み核燃料の処分方法が決まっていません。浜岡原子力発電所の安全性に関わる課題をすべて洗い出す必要があります。原子力が持つ危険性は、原子力に関わる科学技術の力によって克服すべきです。問題を正面から見据え、不安を克服できる科学と技術の力を県の総力を挙げて身に付けたいと考えています。

小沼 広域防災拠点の整備についても必要になりますね。

知事 富士山静岡空港の西に20ヘクタール余りの造成された土地があり、将来的に広域的防災拠点になり得ます。中部東海圏には驚くべきことに基幹的な広域防災拠点が無いので、そこを拠点にすべきだと思っています。空港の真下の新幹線の新駅の可能性もあり、南には東名高速と御前崎港、北には国道1号と新東名があります。陸・海・空でも人も物も運べる最適地だからです。昨年の総合防災訓練では、在日米軍の作戦部長が参加しました。東日本大震災では「トモチ作戦」で2万人もの米軍が力を発揮しました。いざというときには、国際的な活動拠点としても活用できます。

新エネルギーを生かして エネルギーの地産地消を

小沼 震災の被災地へ支援を続けていく中で、がれきの受け入れが課題になっていますね。

知事 岩手県、宮城県には、津波により既存のごみ処理施設では10～20年間フル稼働しても処理できないほど莫大な量のごみが発生しました。津波で壊された大槌・山田両町の家屋や家財など可燃物に限り、安全性を検査した上で、市町の協力を賜りたい。それは東日本大震災の復興のために本県がなしてきた支援の延長線ですが、がれき処理の協力は被災地には大きな励みになるでしょう。

小沼 昨年、県内でもお茶や干しシイタケから国の暫定基準値を上回る放射性物質が検出されました。放射性物質対策についてお聞かせください。

知事 検査の徹底以外にありません。今年3月

までに38品目、136検体を旧市町村単位で地域ごとに検査します。県民の皆さまが食品に安心感を持てるよう、検査を通し、客観的に安全であることをお示したいと思います。

小沼 原発停止を受けて、新エネルギー導入にも期待が集まっています。

知事 本県の日照時間は全国トップクラスで太陽光に恵まれています。自然エネルギーの活用は恵まれた自然を持つ本県の重要な課題であり、太陽光をはじめ、自然エネルギー導入のための技術開発を力強く支援します。伊豆半島には100カ所で90度以上の熱泉が出ています。温泉熱を利用した温泉発電にも期待しています。ベストミックスの観点から、太陽光、風力、小水力などの多様な自然エネルギーを組み合わせ、エネルギーの地産地消に大きくかじを切ります。本県を産官学民協働で新エネルギーを創出できるモデル地域にしようと考えています。

新東名開通で新たな ライフスタイルを提示

小沼 いよいよ新東名高速道路が開通します。

知事 御殿場―三ヶ日間の162キロが一挙に開通です。上下線合わせて10カ所のインターチェンジと、サービスエリア・パーキングエリアが13カ所設置されます。その周辺では人・物・情報の交流が一段と活発になるでしょう。また、そこに新エネルギー、環境中心の成長分野関連産業の集積を図ります。新しい「内陸フロンティア」の登場です。周辺地域は活性化するでしょう。新東名が通る内陸部は、海辺に比べ土地も広く地価も安く、自然を満喫できる快適な「家・家庭一体の住まいづくり」という新しいライフスタイルも楽しめます。豊かな自然と最先端の技術が調和する21世紀のふじのくにのモデル地域にしたいと計画しています。「東海道新時代」を開く大動脈として期待を膨らませています。

各国と友好的互恵・互助 関係を構築

小沼 長年続けられてきた中国浙江省との友



好提携に加え、昨年夏にモンゴルへ県民交流団が派遣されました。地域外交が進んでいますね。

知事 今年は浙江省と友好提携30周年です。一昨年は、「ふじのくに3776友好訪中団」を派遣し、中国政府から感謝され、地域外交のモデルとして高い評価を受け、表彰を受けました。今年4月の浙江省長来静を皮切りに防災、経済、教育、文化、医療、農業などの幅広い分野で友好関係を広げます。モンゴルのドルノゴビ県とは昨年、友好協定を締結しました。今年は両県の高校生の交流や、農業、畜産研修生の受け入れなど、人材交流を推進します。日米関係では、昨年ニューポート市のブラックシップフェスティバルをお祝いに訪れました。今年には下田の黒船祭を下田市と共催し、友好的互恵・互助関係を築きます。韓国の忠清南道(チュンチョンナムド)とは昨年友好協定の覚書を交わし、今年には友好協定を結ぶ段取りになっています。

現在、富士山静岡空港からは中国、韓国、モンゴル、スペイン、ハワイとチャーター便が就航し、新たに台湾や韓国のプサンなどの就航先の新規開拓にも努めます。友好と信頼を軸にして「互恵・互助」の関係を地域から作り上げ、地域外交のモデル作りに取り組んでいます。

平成25年度までに 3万人雇用創造

小沼 厳しい経済環境が続く中、雇用環境も厳しい状態となっています。新たな雇用の創造についてどうお考えですか。

知事 リーマンショック以前の平成19年には、有効求人倍率は1.0倍以上ありましたが、現在は1.0を割り込み、失業者が約3万人も増えました。

雇用を創造しなければなりません。そのために経済、農業、医療、教育など各界の英知を結集し、「静岡県雇用創造県民会議」を立ち上げました。平成25年度までに3万人の雇用創造を目指します。まず雇用者と被雇用者のミスマッチをなくしたいですね。また古くて新しい分野ですが、医食同源と言いますが、私は医食農同源だと考えています。食の基礎は大地であり、水を育む森です。農・林・水産業のルネサンスを目指します。第一次産業は六次産業化しており、間違いなく新しい産業フロンティアです。働きがいがあると思える環境を整えられるよう、早急に雇用創造プランを作って実行します。

小沼 では、最後に知事から県民の皆さんへのメッセージをお願いします。

知事 東日本大震災に際しては、県民の皆さまから被災地支援にご協力をいただき、本当にありがとうございました。皆さまも、いざというときに備え、今年には童年の「たつ」にかけて「自立」を心掛け、危機管理では「自助」を重んじ、身近な生活と地域の危機管理を整えてくださるようお願いいたします。

新春の富士山は神々しいまでに美しい。富士山はどこからだれが見ても最高です。いわば多様性の和なので「和」の文化を大切にしたいものです。富士の「富」は物の豊かさを、「土」は立派な人間を意味しますから、物心ともに豊かな地域づくりをいたしましょう。「ふじ」は「不死」とも書かれ、それは不老長寿と健康が大事なことなので、健康を大事にしてください。

このように「ふじのくにづくり」の柱である「富士」から引き出される「美」「和」「物心のバランス」「健康」などの価値を、あらためて県民の皆さまが心にとめてくださればと念じております。



SBSアナウンサー 小沼 みのり

こども県議会

こども県議会発 みんなでつくる“ふじのくに”～私の理想郷～



昨年8月、「県民の日」の記念行事として「こども県議会」が開催されました。県内35市町の中学生の代表69人が、静岡県の未来やそれぞれの夢について、熱く語り合いました。

富士山静岡空港や富士山世界文化遺産、地震津波対策や新エネルギー開発への提言、障害のある人に優しい地域づくりなど、“ふじのくに”づくりへの子どもたちの思いが込められています。皆さんもあらためて静岡県の未来を考えてみませんか？

※実際に配布されたものとは異なります。個人情報に配慮し、顔写真、学校名等はPDF版に掲載していませんので、ご了承ください。

<p>相馬さん(下田市) 僕の住んでいる白浜地区は観光地ですが、震災の影響でゴールデンウィークは観光客をあまり見かけませんでした。津波対策によって、観光客や地元の人が安全に過ごせるようにすることを提案します。</p>	<p>高橋さん(河津町) あいさつはとても気持ちよく、人の心を動かすものです。地元の河津祭では、訪れた人とのあいさつを心掛けています。あいさつを大切にしていけば、より多くの人に静岡県を訪れてもらえると思います。</p>
<p>井手さん(南伊豆町) 私は静岡県の豊かな自然が好きです。東日本大震災では原発事故が起こり、周りの環境に大きな被害をもたらしました。静岡県の豊かな自然を守るため、浜岡原発の地震・津波対策の強化を提案します。</p>	<p>金指さん(東伊豆町) 私の住んでいる稲取は海拔の低い所にたくさんの家が建っています。東日本大震災の被害を見て、避難場所の周知徹底や津波に強い建物にするなど、津波に強い郷土を作っていくことが大切だと思いました。</p>
<p>高橋さん(松崎町) 私は自然いっぱいの中で小学校生活を送りました。自然は生きる力や希望を与えてくれ、心も豊かになります。豊かな自然と触れ合う時間を増やし、子供からお年寄りまで笑顔で暮らせる静岡県にしたいです。</p>	<p>浅賀さん(西伊豆町) 県の沿岸には多くの人が住んでいます。安心して暮らせるまちづくりのために、津波対策や耐震補強が進むような支援の強化を提案します。また僕たちは日頃から防災意識を高め、持ち続けることが大切です。</p>
<p>露木さん(熱海市) 静岡県が安心して暮らせる県になってほしいです。防災についても一度考え、災害で悲しむ人が出ないように、また、悲しむ人を元気づけ、みんなが笑っていられる温かい社会をつくりたいです。</p>	<p>西野さん(伊東市) 伊東の良いところはたくさんの温泉です。みかん、干物などの特産品もあります。自然に恵まれていて、とても重要な資産だと思います。また、東海地震対策として、災害に強い郷土づくりも進めたいです。</p>
<p>鈴木さん(伊豆市) 静岡といえばお茶、みかんが有名ですが、伊豆のシカやイノシシは知られていないと思います。もっと県内各地の特産品を知り、全国に誇れるようにするため、それらを出し合う大会の開催を提案します。</p>	<p>海老名さん(伊豆の国市) 身近にある富士山静岡空港を利用することで、静岡の人たちと世界の人たちとの間に絆が生まれます。私の住む伊豆にも世界からもっと多くの人に訪れてもらい、世界中の人と知り合っていきたいです。</p>
<p>鈴木さん(函南町) 建設中の伊豆縦貫道に大規模な商業・観光施設ができれば、ここを中心に自然豊かな伊豆と合わせ観光客も増えると思います。また新たな雇用も生まれます。観光を柱とした伊豆半島の活性化を提案します。</p>	<p>関野さん(三島市) 人々が安心できる未来をつくるために、自然エネルギーによる発電が大きな課題です。ソーラーパネルを多くの家庭や工場に設置し、風力、水力なども使います。節電を行えば、十分補っていけると思います。</p>
<p>本田さん(三島市) 静岡県には自然、工業、農業などで世界に誇れることがたくさんありますが、私は「人」を誇れる県にしたいと思います。そのためには、子どもとときからいろいろ体験できる施設や機会が必要だと思います。</p>	<p>田代さん(三島市) 私は伊豆の海が大好きです。私の願いは伊豆の自然をそのまま残して未来の人たちに渡すということです。美しい場所は県の公園にして景観を残し、観光客が楽しく過ごせる理想郷にしたいです。</p>
<p>榊原さん(御殿場市) 誇りを持っているふるさとが世界中から愛されるように、県内の特産品のPRや県が取り組む防災対策の周知をすることで、誰もが訪れたい、住みたいと思われるようにしていくことが大切だと思います。</p>	<p>三崎さん(裾野市) 静岡県の恵まれた自然から生まれる風力や地熱などを使って発電することで、エネルギーの地産地消が実現できれば、静岡県の自然や環境が守られ、誰もが安心して暮らせるようになると思います。</p>
<p>宮脇さん(清水町) 豊かな自然と温暖な気候のもとで、さまざまな物を生産し収穫できることは静岡県の強みです。この自然を生かした特産品を開発し、東日本と西日本の中間に位置する交通拠点を利用して全国に広めたいです。</p>	<p>村松さん(長泉町) 大震災の被災地で、今まで受けていた医療が受けられず途方に暮れている人たちの姿に胸が痛くなりました。どんな災害に遭っても揺るがない、人に優しく、医療や福祉が充実した静岡県を願います。</p>
<p>長澤さん(小山町) 富士山の永久凍土を守るためにも温暖化対策が必要です。節電など僕たちにもできることからエコアクションに取り組み、その活動を通じて富士山を愛する心を伝えていければ素晴らしいと思います。</p>	<p>秋山さん(沼津市) 東海地震が発生すると、沼津市では高い津波が来ると予測されます。沿岸部では確実に避難できる経路を造り、多くの県民の尊い命を守るために建物の耐震化を行政の補助付きで行うことを進めるべきです。</p>
<p>杉山さん(沼津市) 自然に恵まれた静岡県。この自然を守っていくことで、おいしい水など、私たちの生活も恵まれます。山や川、海はつながっています。山や川の環境を守っていけば、水産資源も豊かになっていくと思います。</p>	<p>長田さん(沼津市) 私は富士山を誇りに思っています。四季折々の富士山を写真などで紹介し、その魅力を多くの人に知ってもらい、感動を味わってもらいたいです。そのために私はボランティア活動に参加していきたいです。</p>
<p>出さん(富士市) 静岡県をもっと知ってもらい、より多くの人に訪れてもらうため、各市町の特産物を使ったB級グルメのコンテストを行うなど県外に静岡県の魅力をアピールするイベントの開催を提案します。</p>	<p>梶さん(富士市) 静岡県はスポーツが盛んで施設にも恵まれています。よりスポーツが盛んな県にするため、トップアスリートを招いた講演や実技指導による、スポーツが身近に感じられるような機会づくりを提案します。</p>
<p>立川さん(富士市) 静岡県が誇る富士山の素晴らしい自然を守るため、みんなが協力して富士山の美化に努める必要があると思います。そのために、自分自身が環境問題に興味を持ち、美化活動に取り組んでいきたいです。</p>	<p>赤池さん(富士宮市) 自然は時には地震のように怖い面を現しますが、一方では人を癒やしてくれます。自然と共存していくためには協力し合うこと、絆が大切です。人にも環境にも目を向け、絆を深め行動していきたいです。</p>
<p>大内さん(富士宮市) 芝川地区には店舗が少なく、またバリアフリー化も進んでいないので、高齢者や障害のある方には不便です。宅配サービスなどの工夫をして、便利で安全な町づくりを進めれば、住みよい町になると思います。</p>	<p>稲垣さん(静岡市葵区) 私の夢は、車いすの設計者になることです。そして、車いすの人も住みやすい町づくりをしたいと考えます。私が設計した車いすに乗って、多くの人が活躍できる静岡県を作りたいと思います。</p>
<p>花木さん(静岡市清水区) 静岡県はお茶の生産量が日本一です。お茶は健康に役立つたくさんの効能があります。多くの人に「お茶は健康に良い」ということを知ってもらい、静岡県の素晴らしいお茶を飲んでもらいたいと思います。</p>	<p>大木さん(静岡市清水区) お茶やみかんなど静岡県の特産物を生む農業人が減っていると聞きました。静岡県の特産物を減らしてしまわないように、一つ一つの特産物を大切にしていけることが、静岡県の将来につながっていくと思います。</p>

末田さん(静岡市清水区) 自然災害は予測不可能です。私は地震に備えて個人で取り組むべきことをしっかり理解し、県も津波対策や訓練を継続することが必要だと思います。そして、静岡県をもっと安心できる県にしていきたいです。	堀池さん(静岡市葵区) 静岡県の童謡には、自然の美しさを歌っているものが多くあります。童謡を家族で歌うことで、自然を愛する気持ちも生まれると思います。身近なものを大切にし、もっと静岡のことを好きになっていきたいです。
黒柳さん(静岡市駿河区) 東日本大震災の津波で海が危険なものであることを知りました。大きな地震があった時に、自分の命を守るためにも、避難場所を確保してほしいです。私たちも防災について真剣に学びたいと思います。	木村さん(静岡市葵区) 私はボランティア活動や地域活動に積極的に取り組み、地域の人たちとのつながりを深めたいと思います。みんなで力を合わせて、平和な暮らしを守り、静岡の素晴らしい自然や恵みを次の世代に届けたいです。
山崎さん(静岡市駿河区) 僕の提言は二つあります。まず静岡県の発信力アップです。静岡県の魅力を他県に発信し、知名度を向上させるべきです。もう一つは富士山静岡空港への提案で、南米への直行便を作ればよいと考えています。	石原さん(静岡市葵区) 原子力発電に代わる発電として、静岡の特徴を生かした温泉の地熱発電、沿岸部での波力発電が有効だと思います。私たちにできることは電気を大切に使うことであり、きれいで安心できる静岡県にしたいです。
松田さん(静岡市葵区) 僕は環境に配慮した静岡県をつくりたいです。県民のことを考えた、クリーンで安全なエネルギーを目指してほしいと思います。まず県民が安心して暮らすことと環境を守ることが大切だと思います。	増田さん(静岡市駿河区) 静岡県では大きな地震が発生するといわれています。災害時には、救急車と多くの医師がいなければ対応ができません。災害時の医療を充実させるために、救急車の台数と医科大学を増やしてほしいと思います。
山口さん(焼津市) 富士山登山を楽しみながら、ごみ拾い活動をするなど富士山を少しでもきれいにしていくことが必要だと思います。静岡の宝、日本の宝である富士山を守っていきこうという強い気持ちを持つことが大切です。	杉本さん(焼津市) お茶やみかんという特産物に加え、あいさつも静岡の自慢になればいいと思います。地域からあいさつを盛んにすることで、コミュニケーションがとれ、互いに話しやすい地域、県になっていくと思います。
山本さん(藤枝市) 僕の将来の夢は小学校の先生です。小さい子どもたちと一緒に学ぶことへの憧れがあります。保育施設を充実させて、働く人たちが安心して、子どもたちを育てられる社会をつくっていききたいです。	安曾さん(藤枝市) 私は静岡県の自然が大好きです。豊かな自然ときれいな環境が住みやすい静岡県につながると思います。県が森林整備など環境保護に力を入れるとともに、県民一人一人の意識を高めることが大切だと思います。
仁王さん(藤枝市) 障害のある人に対して、「何かお手伝いできることはありますか」という相手のことを思いやる心を持つことが大切です。障害のある人も暮らしやすい県にするために、私も努力していきたいです。	市川さん(島田市) 今、節電が必要だと言われています。一番大切なのは私たち一人一人の心掛けです。電気をこまめに消すなど、節電に取り組んでいきます。そして、県としても新しい電力についての研究や開発も必要です。
増田さん(島田市) 自然がたくさんある静岡県が大好きです。自然に感謝し、自然からのSOSを感じることで、環境も県民の心も豊かになると思います。環境に優しく暮らしやすい静岡県にしていきたいことが私の理想です。	山下さん(川根本町) ホテルは水がきれいなところで育ちます。そんなホテルが育つことができる自然豊かで美しいところが静岡県内に増えることを望んでいます。私たち一人一人が環境問題に取り組んでいくことが大切だと思います。
増田さん(吉田町) 漁業、農業は後継者不足の問題がありますが、静岡県がリーダーとなり、発展させていければと思います。そして、伝統も継承しつつ、「継承と発展」をキーワードに県民全員で静岡県を支えていきたいです。	河原崎さん(牧之原市) 静岡県は日本一のお茶の生産地で、私は静岡県のお茶が大好きです。富士山静岡空港が開港したので、日本全国、海外の人々に静岡のきれいなお茶畑とおいしいお茶を知ってもらえたらいいな、と思います。
良知さん(御前崎市) 私の夢は宇宙の謎を研究する科学者になることです。宇宙に最も近い富士山頂に天文台を置き、周辺に宇宙センターを構えれば、富士山が宇宙開発のシンボルとしてその存在感が際立つと思います。	堀さん(菊川市) 東日本大震災の報道を見て、地震や放射能汚染の脅威について考えるようになりました。太陽光や風力など、原子力以外の発電方法を活用していけば、もっと安心して暮らしていけるようになると思います。
山下さん(掛川市) 小学3年生の時に静岡県に引っ越してきてから、お茶摘みを経験し、海、川、山で遊ぶ機会が増え、静岡の良さを発見できました。こういった経験をもっと多くの子供たちにしてもらいたいと思います。	松浦さん(掛川市) かけがえのない宝物である富士山を世界中の人に知ってもらうために、富士山を学べる施設の整備のほか、富士山の自然と調和したイベントを行って世界に広め、後世に残せるようにしていくことが必要です。
長尾さん(袋井市) 「ふじの山」「茶摘み」「みかんの花咲く丘」などの歌の中に、静岡の自然が生き続けていると感じました。その自然と自然を愛する県民の誇りを忘れることなく、これらの歌を歌い継いでいきたいです。	石川さん(磐田市) 多くの人が訪れる静岡県が私の目標です。美しい自然を守るための清掃ボランティアやお茶やピアノなど名産品の宣伝に力を入れることで、「静岡県へ行ってみたい」と国内外から観光客が訪れると思います。
北川さん(磐田市) 地域の行事に自分から参加する人が少なくなっていると思います。私が目指すのは一人一人が協力する地域です。私たち中学生が発信源になり、その意識を家庭の中へ、家庭から近所の人たちへ広めたいです。	内田さん(磐田市) 多くの人が参加でき、避難方法など県民の意思を統一できる防災訓練の実現と少人数学級を増やし、真剣に学習に取り組む環境づくりを提案します。この二つの提案で理想のふじのくにを目指したいです。
森田さん(森町) 森町の冬季レタスは全国一の品質を誇っています。どの地域にも全国に誇れる特産物がまだあると思います。積極的に開発してヒット商品になれば地域が豊かになり静岡県全体が元気になると思います。	二橋さん(浜松市天竜区) 私の住む地域では多くの若者が都市部へ出ていってしまいます。保育園の整備など若者が子育てをしたいと思える条件を整えれば、豊かな自然を生かした住みよい環境になると思います。
小柿平さん(浜松市浜北区) 東日本大震災の被災地での人々の助け合いの様子を見て、人と人とのつながりの重要さを感じました。誰もが暮らしやすい静岡県にするために、交流の場や機会を増やし人の力を結び付けることが大切です。	米山さん(浜松市北区) 僕の住んでいる地域には、障害者野球チームがありません。僕の夢は、車いすの野球チームを作り、大好きな野球をすることです。そのために、障害者スポーツをみんなに知ってもらうことが大事だと思います。
花山さん(浜松市北区) 自然の豊かさが静岡県のいいところだと思います。住んでいる人には当たり前のように都会では味わえない自然の美しさです。この素晴らしい環境を自分のできる限りの範囲で守っていききたいです。	倉本さん(浜松市天竜区) 静岡県には富士山、音楽産業など多くの魅力があります。国内外の人に富士山静岡空港を利用してもらえるようアイデアを出し合い、盛り上げることで、世界の人から注目される静岡県になると思います。
植平さん(浜松市天竜区) 小学生の時に地域のスポーツに参加していました。みんなが地域のスポーツに参加すればいろいろな人とコミュニケーションができ地域の輪も広がり静岡県全体の活性化につながっていくと思います。	大橋さん(浜松市中区) 富士山がきれいになれば、日本人の心が、日本全体が美しく世界に誇れるものになると思います。私は、静岡県についての知識を深め、たくさんの人に伝えていくことで、故郷への恩返しをしたいです。
中村さん(浜松市中区) 小学生の時に富士山に登り、ごみの多さに驚きました。ただ見ているのではなく富士山をきれいにするため、まず自分ができることを行い、そして、多くの人々が気付き、一つになって行動することが必要です。	野沢さん(浜松市中区) 私の住んでいる浜松は音楽に触れる場が多く、私も吹奏楽団に参加しています。そんな場が県内で広がったら素晴らしいです。芸術に熱い浜松の姿勢が広がり、静岡県が芸術の都になればいいと思います。
磯部さん(浜松市南区) 地域の人たちとつながりを深める行動は「あいさつ」だと思います。笑顔やあいさつがあふれる静岡県になれば地域のつながりが深まり、観光客の人たちも感心し、それが静岡県のPRになると思います。	内村さん(浜松市西区) 舞阪町の自慢は四百年以上続く岐佐神社の祭典です。舞阪町民が一つになるとても大切な地域行事であるこの祭りを、町民の一人としてこれからもずっと守り、伝えていきたいです。
丸山さん(湖西市) 静岡県では、風力発電や地熱発電などで、自然エネルギーを有効活用できると思います。原子力発電の不安を安心してチェンジさせ、節電により無駄なエネルギーを減らすチャンスにも変えていきたいです。	

新春クロスワードパズル

問題 クロスワードを解いて、□の6文字を並べると、ある言葉になります。さて、何でしょう。

A B C D E F

ヒント 知事インタビューの中にあります。

1 □ 2 □ 3 □ 4 □
5 □ 6 □ 7 □ 8 □ 9 □ 10 □ 11 □ 12 □

タテのカギ

- 「甘い」の静岡弁が由来のアメーラ○○○。
- 不眠は○○のサイン。ちゃんと眠れてる?
- ジオパーク認定を目指しています。
- 浜名湖体験学習施設の別名は○○○。
- 伊豆では増えずで困っています。
- 丹那、朝霧で有名なのは牛の○○○。
- クラウン、アローマといえば。
- !鎌倉。

ヨコのカギ

- 五十三次といえど何?
- 三保にあるのは羽衣の○○○。
- 東京駅は下り新幹線の○○○駅。
- 三ヶ日、西浦が名産地の果物は?
- エスパルスのキャラクターは○○ちゃん。
- 人それぞれ違うものです。十人○○○。
- 静岡市の東照宮は国宝になりました。

40人にプレゼント

応募期限 1月11日(水)必着

正解者の中から抽選で40人の方に、「しずおか食セレクション」に認定された「特選和牛静岡そだち(すき焼き用500g)」と「生わかび(80g程度3本)」をセットでお送りします。



写真はイメージです

応募先 〒420-8691 郵便事業(株)静岡支店私書箱第1号「県民だよりクイズ係」

応募方法 答えと郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号を明記、ハガキまたはEメール(quiz@pref.shizuoka.lg.jp)で。今月号の感想や県政へのご意見、ご要望、身近な話題、富士山静岡空港を利用した感想などもお書き添えください。なお感想等は「みんなの広場」でご紹介する場合があります。

※ハガキに装飾シールを貼らないでください。

当選者の発表 1月30日(月)までに当選者に直接通知します。また、「県民だより」ホームページ上で、氏名とお住まいの市町村を発表いたします。(匿名希望の方は、応募の際匿名希望を明記ください。)

12月号の答え @特別 応募総数1,088通、正解1,012通の中から20人の方に、「伊豆きぬさやえんどう」をお送りします。

富士山静岡空港 フライトスケジュール(～24年3月24日)

目的地	航空会社	静岡	目的地	航空会社	静岡
札幌(新千歳)...	FDA	12:30 >>> 14:15	札幌	ANA	9:55 >>> 11:55
	ANA	17:35 >>> 19:15		FDA	14:45 >>> 16:55
		[16:55 >>> 18:35]			
福岡...	FDA	12:30 >>> 14:25	福岡	ANA	12:30 >>> 15:20
				ANA	14:50 >>> 16:55
					[14:15 >>> 16:20]
ソウル(仁川)...	大韓	11:45 >>> 14:15	ソウル	大韓	8:55 >>> 10:45
	アジアナ	12:45 >>> 15:05		アジアナ	9:50 >>> 11:45
上海(浦東)...	中国東方	13:50 >>> 15:30	上海	中国東方	9:30 >>> 12:50

ソウル Seoul

韓国で人気の舞台や伝統公演がオスメです。韓国伝統音楽サムルノリのリズムを取り入れた「NANTA」や、テコンドーなどの動きをベースにしたパフォーマンス「JUMP」は韓国語が分からなくても楽しめます。

釜山 Pusan

チャーター便が3月2日～25日の火、金、日 運航
定期便化を目指す釜山便が今年も運航します。韓国第二の都市・釜山は、新鮮な魚介類がそろそろチャガルチ市場、絶壁の海岸に建つ龍宮寺など見どころがいっぱい。世界遺産を見に慶州や済州島まで足を伸ばすことも。

上海 Shanghai

上海の豫園周辺には、お土産物屋などが立ち並び、観光客でにぎわっています。春節の1月23日から、この豫園商城でランタン祭が行われ、2月6日の元宵節まで続きます。カラフルなランタンに飾り付けられた豫園商城は、いつもとは違ったにぎわいです。

福岡 Fukuoka

門司港レトロ ふぐと灯りとひなまつり
【北九州市門司区港町】
2月4日(土)～3月25日(日)
「灯りの祭典」「ふぐフェア」そして「ひなまつり」の三つの催しが一度に楽しめる、門司港の一大イベント。愛嬌たっぷりの「ふぐ提灯」の柔らかな灯りが街を温かく包み込みます。

鹿児島 Kagoshima

川辺二日市【南九州市川辺町】2月4日(土)、5日(日)
開聞岳や知覧特攻平和会館のある南九州で、220年の歴史があり、当日は商店街の両側に約400店舗がずらりと並びます。特産品の販売をはじめ、フリーマーケット、バナナの叩き売り、猿回しなどで一日中楽しめます。

沖縄 Okinawa

ホエルウオッチング
【慶良間諸島周辺】1月上旬～4月上旬
沖縄本島と慶良間諸島の間の海には、ザトウクジラが訪れます。那覇周辺から出発するコース、慶良間諸島の座間味村から出発するコースがあり、この時期限定で楽しめます。

【問い合わせ】 県空港利用政策課 ☎054(221)3539

平成24年 旅 はじめ

県内 & 就航地へ出掛けよう!

新年を迎え、県内各地でさまざまなイベントが計画されています。また、富士山静岡空港からの国内、国外就航地でも楽しい行事が旅行者を出迎えます。県内各地、就航地へぜひ出掛けてみてはいかがでしょうか。



中部 Central
すべらず地蔵合格祈願
【高田市金台】1月15日(日)10時～14時
滑らない山石を敷いた旧東海道金台坂石畳にちなんだ地蔵さん。試験合格や健康祈願などで多くの人を訪れます。
四島市観光協会 ☎0547(46)2844

東部 East
三嶋大社お田打ち神事
【三島市大宮町2-1-5】1月7日(土)13時～
御殿にて五穀豊穡を祈願する田祭りが行われた後、県無形民俗文化財の神事があります。
三嶋大社 ☎055(971)8228

西部 West
佐久間新そば祭り
【浜松市天竜区佐久間町佐久間429-1】
1月22日(日)9時～15時
佐久間地域自治センター駐車場に佐久間だけでなく、各地のそばが集まります。そば打ち体験も。
NPO法人かんばらまいか佐久間 ☎053(965)1100

伊豆 Izu
雛のつるし飾り祭り
【東伊豆町福取】1月20日(金)～3月31日(土)
子どもたちのために手作りの雛飾りを作り、初節句を祝った伝統が今も続いています。雛の館などで展示や製作体験などもあります。
福取温泉旅館協同組合 ☎0557(95)2901

静岡の城攻め 携帯GPSスタンプラリー実施中!
県内のお城や城跡30カ所を巡る、GPS機能付き携帯電話やスマートフォンを使ったスタンプラリーを実施しています。全30カ所を制覇した方に先着で賞品をプレゼント。2カ所以上達成者に抽選で参加賞が当たります。詳細はお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。
2月29日(水)までお城へ急げ!
【問い合わせ】 株式会社ナビ(県委託事業者) ☎053(466)8558
ホームページ http://www.sengoku-shizuoka.com/stamp-rally

静岡が育んだコレクター、静岡が生んだ作家、静岡に魅せられた作家
竹久夢二と静岡ゆかりの美術
特別出品
【前期】中川雄太郎と静岡の創作版画の世界
【後期】平野富山「彩色木彫」の美
2012年
1月7日(土)～3月25日(日)
【前期】1月7日(土)～2月12日(日)
【後期】2月18日(土)～3月25日(日)
開館時間：10:00～19:00(展示室入場は閉館30分前まで)
休館日：毎週月曜日(ただし1月9日(月・祝)は開館、翌10日(火)は休館)
観覧料：一般600(400)円、大高生・70歳以上400(200)円、中学生以下無料
*()内は前売および当日に限り20名以上の団体料金
*障害者手帳等をご持参の方および必要な介助者は無料
静岡市美術館 〒420-8653 静岡県静岡市東区北山町1-1-1 ☎054(221)3539
財団法人 静岡市文化振興財団 〒420-0031 静岡県葵区呉服町二丁目1番地の1 札の辻ビル6階 TEL:054-255-4746 FAX:054-653-3501 URL:http://www.scpf.shizuoka-city.or.jp/ 広告

そうだ!宇宙へいこう!
・く・宇宙展
2012年1月7日(土)～2月12日(日)
会場/静岡科学館・く・9階企画展示室
開館時間：9:30～17:00(入館は16:30まで)
休館日：月曜日(休日を除く)・祝日の翌日(日曜日を除く)
入場無料(ただし大人の方は科学館への入館料がかかります)
●問い合わせ先/静岡科学館・く・
〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号 エスパイオ8～10階
TEL:054-264-6960 URL:http://www.wukuru.jp
●問い合わせ先/静岡市東海道広重美術館
〒421-3103 静岡市清水区出比297-1
TEL:054-375-4454(代) URL:http://www.yuihiroshige.jp/
オーケストラを聴こう
ストラヴィンスキー
3大バレエ音楽演奏!
日時/2012年2月4日(土)
14:00開演(13:30開場)
会場/静岡市民文化会館 大ホール
全席指定A席6,000円
(静岡音楽倶楽部会員5,400円)
B席5,000円
(静岡音楽倶楽部会員4,500円、
22歳以下1,000円)
●問い合わせ先
静岡音楽館 AOI 054-251-2200
コンドルズ静岡公演
「狼たちの午後」
日時/2012年3月9日(金)
18:30開演(18:00開場)
会場/静岡市民文化会館 中ホール
全席指定一般S席4,000円
一般A席3,000円
一般B席1,000円
学生席(S席・A席ともに)2,000円
車いす席1,000円(介助者1名は無料)
●問い合わせ先
静岡市民文化会館 054-251-3751

住宅金融支援機構
Japan Housing Finance Agency
(旧「住宅金融公庫」)
省エネ住宅なら、いま、住宅ローンの金利が下がります。
●省エネルギー性に優れた住宅^{※1}や長期優良住宅に対して、一定期間の金利を引き下げます。
東日本大震災の被災地^{※2}で住宅を取得する場合は、一定期間の金利をさらに引き下げます。
●対象期間は、平成23年12月1日以降の資金お受け取り分から、平成24年10月31日のお申し込み分まで^{※3}です。
※1 住宅金融支援機構が定める技術基準に適合していることが必要となります。
※2 被災地とは、「東日本大震災に対処するための特別の財政援助及び助成に関する法律」(平成23年法律第40号)第2条第3項の「特定被災区域」です。
※3 フラット35Sには予算金額があり、予算金額に達する見込みとなった場合は、受付を終了させていただきます。受付を終了する場合は、終了する約3週間前までに、フラット35サイト(www.flat35.com)等でお知らせします。
東日本大震災からの復興と、省エネルギー性に優れた住宅の普及のために、従来の【フラット35】Sよりも、金利引下げ幅を拡大した【フラット35】Sエコが生まれました。
対象となる住宅の条件などの詳細は
または、お客様コールセンター ☎0570-0860-35へお電話を。
営業時間 毎日9:00～17:00(祝日、年末年始を除く。) ※ご利用いただける場合は、048-615-0420へ
【フラット35】Sエコ

ホームページ「情報ひろば」もご利用ください。ここに載っていない情報もあります
HP <http://www2.pref.shizuoka.jp/ALL/johohiroba.nsf/>

情報ひろば

福祉のしごと就職フェア in しずおか

福祉の仕事への就職希望者を対象とした求人情報の提供、人事担当者との面接など

とき	会場
1/7(土)	アクトシティ浜松(浜松市中区)
1/14(土)	ブケ東海沼津(沼津市)
1/17(火)	グランシップ(静岡市駿河区)

◎12時～16時、当日直接会場へお越しください
☎県社会福祉協議会社会福祉人材センター
☎054(271)2110 ☎054(272)8831

就職面接会「高校生JOBフェア」

県内へ就職を希望している生徒および就職指導担当教員と企業採用担当者との面接会

とき	会場
1/18(水)	グランシップ(静岡市駿河区)
1/23(月)	アクトシティ浜松(浜松市中区)
1/27(金)	ブケ東海沼津(沼津市)

◎13時～15時30分(受付12時～)
対象/県内に就職を希望する24年3月高校卒業予定者
申事前に在籍する学校に連絡
☎県雇用推進課 ☎054(221)2811

就職面接会「卒業直前大学生等就職フェア」

とき	会場
2/7(火)	アクトシティ浜松(浜松市中区)
2/15(水)	ふじさんめっせ(富士市)
2/22(水)	グランシップ(静岡市駿河区)

◎13時～16時30分(受付11時30分～、就活ラストパート応援セミナー12時～)
当日直接会場へお越しください
対象/24年3月卒業予定の大学(院)、短大、専門学校などの学生(高校生は除く)および卒業後3年以内の求職者
※参加企業により対象は異なります
☎県雇用推進課 ☎054(221)2573

子育て支援実践交流会 ～つながるLa・子育て!～

子育て支援に関する旬の話題や今後の課題について、みんなで考え話し合う

とき	会場	締切
1/30(月) 10時～15時	アクトシティ浜松(浜松市中区)	1/23(月)必着
2/7(火) 10時～16時	みしまプラザホテル(三島市)	1/31(火)必着
2/17(金) 10時～15時50分	あざれあ(静岡市駿河区)	2/10(金)必着

◎対象/子育て支援活動を行う方、子育て支援活動に関心のある方
申・☎住所・氏名・電話番号を電話、Eメールで県子育て支援課
☎054(221)3485
E kosodate-s@pref.shizuoka.lg.jp
HP <http://www.fujisancco.pref.shizuoka.jp>

その他

個人住民税の納付・特別徴収制度について

1月は個人住民税(第4期)の納付月です。また、事業所などに勤務されている方の個人住民税は、所得税と同じく事業主の皆さまによる徴収が必要です。詳細はお問い合わせいただくかホームページをご覧ください

☎県自治財政課
☎054(221)2097
県税務課
☎054(221)2966
HP <http://www.pref.shizuoka.jp/soumu/so-140/tokubetutyousyuu.html>

県民だより こちらで入手できます

県内のローソン、セブン-イレブン、ファミリーマート全店舗のほか、市役所、町役場、公民館、大学、短期大学、専門学校などで入手

できます
☎県広報課 ☎054(221)2231

巡回交通事故相談

とき	会場
1/11(水)	熱海市役所
1/12(木)	牧之原市市民相談センター(榛原庁舎)
1/20(金)	下田市役所

◎10時～15時 事前予約制(原則2日前まで受け付け)、無料、秘密厳守
申各市町
☎県交通事故相談所
☎054(202)6000



離転職者・在職者訓練

地区	訓練	職種	定員	期間	会場	募集期間
東部	離転職	溶接	3	2/9~7/18(夏6カ月)	沼津テクノカレッジ	1/20まで
		ビジネスPC	20	2/16~5/15(夏3カ月)	静岡ビジネス学院沼津校(沼津市)	1/20まで
	在職	ガス溶接技能講習	20	1/24,25(夏2日)	沼津テクノカレッジ(沼津市)	1/12まで
		建築CAD	15	1/30~2/8(夜4日)		1/12まで
		手仕上げ作業の基礎	10	2/13~22(夜4日)		1/25まで
中部	離転職	エクセルVBAプログラミング入門	15	2/13~29(夜6日)	1/26まで	
		介護実務	20	2/14~6/7(夏4カ月)	Fujiアカデミー島田教室(島田市)	1/16まで
	在職	パソコン経理事務	20	2/15~5/14(夏3カ月)	名古屋大原学園静岡校南校舎(静岡市葵区)	1/16まで
		オフィスマスター	20	2/23~5/22(夏3カ月)	1/23まで	
		CAD(入門)Auto CAD	7	2/8,9(夏2日)	1/20まで	
西部	離転職	ガス溶接技能講習	10	2/15,16(夏2日)	清水テクノカレッジ(静岡市清水区)	1/4~27
		エクセル2010マクロ/VBA	8	2/20~3/6(夜8日)	1/4~2/3	
	在職	ビジネスPC活用	20	2/16~5/15(夏3カ月)	浜松情報専門学校(浜松市中区)	1/20まで
		危険予知訓練	10	1/14,15(夏2日)	浜松テクノカレッジ(浜松市東区)	受付中(先着順)
機械基本・フライス盤	8	1/17~19(夏3日)				
機械基本・旋盤	10	2/6,7(夏2日)				
CAD/CAM基礎(NC旋盤コース)	10	2/14~16(夏3日)				

掲載の職種以外にも募集を行っている場合がありますので、各テクノカレッジにお問い合わせください
申 離転職者訓練:最寄りのハローワーク
在職者訓練:各地区のテクノカレッジ(県立技術専門学校)
☎《東部》沼津テクノカレッジ ☎055(925)1071 HP <http://www.numazu-vtc.ac.jp>
☎《中部》清水テクノカレッジ ☎054(345)2032 HP <http://www.shimizu-tc.ac.jp>
☎《西部》浜松テクノカレッジ ☎053(462)5602 HP <http://www.hamamatsu-tech.ac.jp>

「ふじのくに新東名マラソン」に関するお詫び

昨年11月20日(日)に開催した「ふじのくに新東名マラソン」におきまして、新東名の開通を祝い、マラソンを楽しもうとご参加いただいた皆さまには、さまざまなトラブルによりご迷惑をお掛けし、誠に申し訳なく思っております。

また、本来であれば、最大限の「おもてなしの心」を持って参加者をお迎えし、静岡県の魅力を多くの方々に認識していただくべきところを、かえって本県のイメージを損ねかねない結果を引き起こし、県民の皆さまに対しまして、心から深くお詫び申し上げます。今回招いた事態とその原因、および大会収支に関しまして、ご報告いたします。

ふじのくに新東名マラソン実行委員会 顧問 静岡県知事 川勝 平太

東日本大震災復興支援「ふじのくに新東名マラソン」実施報告書 平成23年12月13日(抜粋)

I~II(略)

III 収支

収入は、参加者からの参加費、バス代、クロック代に加え、協賛金により賄われており、全体約9千万円が輸送費、運営費、設営費、義捐金の支出に充てられた。その内容については、今後開催する実行委員会において、関係書類等により監査を受け、適正かつ正確であることを確認する。なお、義捐金5,526,644円については、日本赤十字社静岡県支部を通して、東日本大震災の被災地へお送りする。〔表(略)〕

IV トラブルに関して

1~2(略)

3 考えられる原因

〔総括〕担当者は、それぞれの持ち場で定められた役割を担ったものの、「大会前日の暴風雨、当日の季節外れの26.5℃という最高気温により、一部の供給物が不足する事態に至ったこと。建設中の高速道路上という閉鎖空間を利用しての競技であること。工事中であり、コース下見等の準備に制約があったこと。」などが挙げられる。しかしながら、これらに対応できる十分な危機管理体制がなかったことが大きかった。

(1) 棄権及び救急搬送

・472人の棄権者に加え、9人が救急搬送されるに至った第一の原因は、11月にもかかわらず26℃を超える急激な気温上昇という特異な気象条件と考える。
・過酷な自然状況下で水分摂取量が増えた一方で、建設途中の高速道路上という閉鎖された空間により、追加給水が困難であったため、ランナーは十分に水分補給できず、急速に体力を消耗したと考えられる。

(2) 給水関係

・第1及び第7給水所では、ランナー数を上回る本数のペットボトル(350ml)、その他の給

水所では、1人あたり紙コップおよそ2杯分(約300ml)の計算で合計約2.5ℓの水を用意していたが、稀に見る気温の上昇により、前半のランナーへの供給量が大きく増えた。

- ・紙コップは、各地点で5,200人の通過見込に対し6,000個を用意したが、ランナーのコップ使用方法を考慮し、さらに用意する必要があった。
- ・水不足の発生時に、各給水所と本部間で連絡は取り合えたものの、実際に必要箇所へ追加の水を運搬する手段が手薄であった。
- ・参加者が外部から補給できない閉鎖されたコースを考慮した追加供給体制を整えておく必要があった。
- ・給水所の位置が事前の情報と異なっていた点は、第4給水所がちょうど折り返し地点と重なり、道幅を狭めるため救急対応に支障が出るとして約2.5km先へ変更し、これに伴い残りの給水所も事前の案内より先へ移動したことによるが、その旨の説明がスタート前に必要であった。

(3) トイレ

- ・トイレトーパーが早々に不足するに至ったのは、前夜までの暴風雨により用意していた相当数が使い物にならなくなってしまったためであり、新たに手配したもののピーク時には間に合わず、このような不測の事態に備える危機管理体制が必要であった。
- ・トイレが混雑したことについては、競技種目により参加者の男女比率が異なるため、臨機応変な対応が困難であった。

(4) 応対

- ・応対する側と受け取る側の主観的な食い違いと考えられなくもないが、水不足をはじめトラブルが発生している中で、沿道からの声援、応援も殆ど得られないランナーに対する接し方については、配慮すべきであったと考える。

(5) 参加料等

- ・参加者からの参加費、バス代、クロック代に、協賛金を加えて大会を運営したが、開通前の高速道路上での開催という特殊な事情から、通常の大会と比べて輸送経費がかかった。
- ・参加料は、他の大会も参考に決定した。

4(略)

5 今後の対策

県、静岡陸上競技協会東部支部、静岡新聞社・静岡放送等、それぞれの機関でこの教訓を情報共有し、今後の他のイベントなどに活かしていく。

※詳細はお問い合わせいただくかホームページをご覧ください

HP <http://shintomei-marathon.com>

【問い合わせ】 県道路企画課 ☎054(221)3020

情報ひろば

記号は 申し込み 問い合わせ 会場 Eメール HPホームページです
◎以降の項目は共通事項です。住所が〒だけの場合は特定番号です。住所を省略しても届きます



募集

学生会館富士寮(東京)入寮者

対象 県内に自宅があり、東京都周辺の大学・短大などの昼間部に入寮する男子学生
在寮期間 1年間(延長可)
定員 13人(選考)
受付 1月10日(火)～3月10日(土)
申・問 住所・氏名・年齢・電話番号を電話で(財)静岡県学生会館富士寮(東京都文京区)
☎03(3941)0584

県消費生活モニター(兼食品表示ウォッチャー)

消費生活および食品表示に関するご意見や情報をお寄せいただくモニター
任期 4月1日(日)～25年3月31日(日)
対象 県内在住の満20歳以上(24年4月1日時点)で、1年間継続できる方
定員 100人(選考)
締切 1月31日(火)消印有効
申・問 住所・氏名・年齢・電話番号・性別・職業・県および官公庁モニター経験の有無・応募動機(200文字以内)をハガキ、FAX、Eメールで〒420-8601 県民生活課
☎054(221)2175 ㊟054(221)2642
E shohi@pref.shizuoka.lg.jp

「ふじのくに魅力ある個店」宣言店

地域とともに歩み、こだわりの商品やサービスを提供する小売店や飲食店など
対象 県内で昼間営業している路面店(移動販売、チェーン店、商業施設内の店などを除く)
条件 ①地産地消②安心安全③ユニバーサルデザイン④環境配慮⑤ものづくり⑥子育て支援⑦創意工夫の中から一つ以上宣言
配布 市役所、町役場、各商工団体またはホームページから印刷
申 宣言書を最寄りの市役所、町役場、各商工団体に郵送、FAX、持参で
㊟県地域産業課 ☎054(221)2521
HP http://f-koten.jp



講座・講演会

特別講義

「安全ではなく、リスクを考える」
「安全」や「危険となる可能性」の定義について考え、現代の安全問題に迫る
とき 1月18日(水) 13時～14時30分
会 県立大学看護学部棟(静岡市駿河区)
当日直接会場へお越しください
定員 250人(先着)
㊟県立大学環境科学研究所
☎054(264)5729

ユニバーサルデザイン実践講座

「誰もが暮らしやすいまちづくり」をテーマに、国内外の事例や企業の取り組みを紹介
とき 2月1日(水) 13時30分～16時30分(高齢者疑似体験11時～12時)
会 ペガサート6階 B-nest(静岡市葵区)
定員 100人(先着)
申・問 氏名・電話番号・高齢者疑似体験の希望有無をFAX、Eメールで
県くらし環境部政策監(ユニバーサルデザイン担当)
☎054(221)3318
㊟054(221)3559
E ud@pref.shizuoka.lg.jp
HP http://www.pref.shizuoka.jp/ud/

県立総合病院 がん医療公開講座

検査や治療時の放射線被ばく、甲状腺がん、抗がん剤などについて学ぶ
とき 2月26日(日) 14時～16時30分
会 グランシップ(静岡市駿河区)
定員 350人(先着)
受付 1月10日(火)～
申・問 住所・氏名・電話番号を電話、FAX、Eメールで
県立総合病院経営企画課
☎054(247)6138
㊟054(247)6140
E keiei@general-hosp.pref.shizuoka.jp

協働事例発表会

「協働」をテーマとした県内各地の事例紹介や交流会、パネルディスカッションなど
とき 2月5日(日) 10時30分～17時
会 もくせい会館(静岡市葵区)
定員 220人(先着)
申・問 住所・氏名・電話番号を電話、FAX、Eメールで
県建設技術監理センター
☎054(268)5004
㊟054(258)6030
E gjyutsu-center@pref.shizuoka.lg.jp



試験

県立漁業高等学園(全寮制1年間)

漁業に関する技術や資格を身に付ける
試験日 2月17日(金)
対象 中学校卒業以上30歳以下の心身ともに健康で、県内の漁業に就職する意志のある方
定員 20人
受付 1月19日(木)～2月9日(木)消印有効
会・配布・申・問 出願書類を郵送、持参で〒425-0033 焼津市小川3747-2
県立漁業高等学園 ☎054(627)0219

狩猟免許試験(わな猟免許)

試験日 2月19日(日)
会 県下田総合庁舎(下田市)、県藤枝総合庁舎(藤枝市)、県北遠総合庁舎(浜松市天竜区)
締切 1月20日(金)必着
受験料 5,200円(一部免除該当者は3,900円)
配布 各県農林事務所
申 申請書と必要書類を申請者の住所地を管轄する農林事務所へ郵送、持参で
㊟県自然保護課 ☎054(221)2719

危険物取扱者試験、消防設備士試験

電子申請が可能となり、申請手続きが簡単になりました

試験の種類	試験日	会場
危険物取扱者(甲種、乙種全類、丙種)	2/19(日)	飛龍高校(沼津市)、県立富岳館高校(富士宮市)、城南静岡高校(静岡市駿河区)、静岡産業大学(藤枝市)、県立掛川工業高校(掛川市)、県立浜松城北工業高校(浜松市中区)
消防設備士(甲種全類、乙種全類)	3/11(日)	城南静岡高校(静岡市駿河区)

◎**受付** 電子申請:1月3日(火)～13日(金)、書面申請:1月6日(金)～16日(月)消印有効
受験料 甲種5,000円、乙種3,400円、丙種2,700円 **配布** 各市町消防本部
申・問 願書を郵送、持参、ホームページで〒420-0034 静岡市葵区常盤町1-4-11 消防試験研究センター静岡県支部
☎054(271)7140
HP http://www.shoubo-shiken.or.jp



催し

北方領土返還要求静岡県民大会

北方領土への理解を深め、早期返還に向けた機運を高める
とき 1月27日(金) 13時～15時30分
会 清水町地域交流センター
当日直接会場へお越しください
㊟北方領土返還要求静岡県民会議
☎054(252)0620

さくやな祭り2012

多様な分野で活躍する女性(さくや姫)や男性(さくやな人々)による対談や交流会など
とき 1月21日(土) 10時～17時(開場9時30分～)
会 あざれあ(静岡市駿河区)
当日直接会場へお越しください
㊟県男女共同参画課 ☎054(221)3363

富士山の日イベント

富士山の日記念式典や芸術回廊イベント、世界文化遺産フォーラムを開催
とき 2月23日(木) 13時～17時30分
会 グランシップ(静岡市駿河区)
定員 200人(先着)
受付 1月4日(水)～
申・問 住所・氏名・年齢・電話番号を往復ハガキで
〒420-8601 県総務企画課
☎054(221)3375

親子で学ぼう富士山世界文化遺産

バスに乗って美術館などを巡り、さまざまな芸術を生み出した富士山の魅力を再発見しよう
とき 2月5日(日) 9時～16時
会 東海道広重美術館(静岡市清水区)、三保松原、日本平
※集合、解散はJR静岡駅南口
対象 小学3年生～中学3年生の子どもとその保護者
定員 20組40人程度(先着)
費用 子ども100円(保険代)、大人600円(保険代、美術館入館料)
申・問 住所・氏名(子・保護者)・電話番号・子どもは学校名と学年を、ハガキ、電話、FAXまたはEメールで
〒420-8601 県世界遺産推進課
☎054(221)3747
㊟054(221)2980
E sekai@pref.shizuoka.lg.jp

はちまるにいまる 8020推進・静岡県大会 in 三島

「8020で美しく年齢をかさねる」をテーマに、歯を健康に保つ秘訣を分かりやすく解説
とき 2月4日(土) 13時～16時
会 三島市民文化会館
定員 1,000人(先着)
申・問 住所・氏名・職業を電話、FAXで
県歯科医師会
☎054(283)2591
㊟054(283)3590

冬の富士山麓・アニマルトラッキング

真冬の富士山麓で見られる草木の自然観察や、雪の上に残る動物の足跡の観察
とき 2月12日(日) 10時～14時
会 富士山ふれあいの森(富士宮市)
定員 30人(抽選)小学生は保護者要同伴
締切 2月6日(月)消印有効
申・問 住所・氏名・年齢・電話番号をハガキ、電話、FAXまたはEメールで
〒416-0906 富士市本市場441-1
県富士農林事務所
☎0545(65)2202
㊟0545(64)8430
E fuji_mori@pref.shizuoka.lg.jp

警察音楽隊定期演奏会

とき 3月4日(日) 14時～16時(当日の進行により延長あり)
会 静岡市民文化会館(静岡市葵区)
定員 1,950人(応募者多数の場合抽選)
締切 1月10日(火)必着
申・問 住所・氏名・電話番号・入場希望人数(1枚につき2人まで申し込み可)を往復ハガキで
※当選者に座席指定券を送ります
〒424-0055 静岡市清水区吉川373-1
警察音楽隊
☎054(271)0110
HP http://www.police.pref.shizuoka.jp/annai/ongakutai/



ノロウイルスによる食中毒を防止しましょう

冬季はノロウイルスによる食中毒が多発する恐れがあります。調理を始める前や食事の前、トイレの後などは十分な手洗いを心掛け、食中毒の予防に努めましょう

手洗いの手順



㊟県衛生課 ☎054(221)2538

遠州織物 夏服デザインコンテスト 最終審査会

ショー形式による最終審査会の観覧希望者を募集します。衣装デザイナーワダエミさんと川勝平太知事のスペシャルトークも行います

とき 2月25日(土) 13時30分～15時30分
会 遠鉄百貨店新館8階えんてつホール(浜松市中区)
定員 400人(先着)
申・問 住所・氏名・電話番号をハガキ、FAX、Eメールで
※1人ずつお申し込みください。入場整理券を送ります
〒420-8601 県地域産業課
☎054(221)2522 ㊟054(221)5002
E chiikisangyo@pref.shizuoka.lg.jp
HP http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-560/chiikisangyo.html